2025年9月

登録団体： １２９ 、登録個人： ４７（２０２５年８月現在）

佐野市市民活動センター

ここねっと

心をつなぐ人をつなぐ

第 76 号

Try it now ～やってみようから始まる市民活動～

地域の人たちから学ぶ発見と驚きの夏休み！

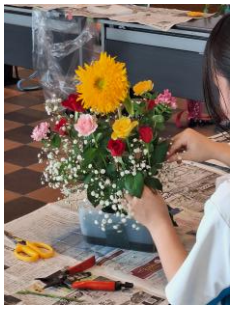
ポスター作成講座

７月 27 日(日)、小中学生を対象とした「ポスター作成講座」が開催されました。毎年、佐野日大短期大学の田村田先生が講師を務められ、申込みが開始され３分ほどで定員が埋まってしまう程の人気講座です。参加者は、先生からアドバイスを受けながら、感性やアイディアを思いっきり発揮する機会になったことと思います。

科学実験教室

８月３日(日)、「科学実験教室」が開催されました。
市内の中学校の先生と理科部員の生徒が講師を務め、佐野日大短期大学の学生がボランティアとして協力してくれました。
参加した小学生たちは、光を使った神秘的な実験の世界に驚きと発見を満喫した一日となりました。

感動の凄技、WORK 匠!!



８月９日(土)、「感動の凄技、WORK 匠」を実施しました。パティシエとフローリストの匠のブースを回り、それぞれの凄技（すごわざ）体験と作品づくりを行いました。

「生成 AI」活用講座

８月 10 日(日)、若手実業家が講師を務める「生成 AI 活用講座」が開催されました。参加の中学生は持ち寄った写真の中の人物に動きを加え、自分で考えたストーリーで動画を作成しました。

インターンシップ　佐野松桜高校

手話サークル「うさぎ」の活動に参加して

　インターンシップの４日間の初日、私は手話サークル「うさぎ」の方々にご協力いただき、手話について学びました。指文字や簡単な単語を手話で話せるようになり、最後には自己紹介が出来るようになりました。

　手話というものは、コミュニケーションをとるだけでなく障がいのある方と私たちとのつながりを深めるためのものだと思いました。

　今後も、手話だけでなく点字や音訳についても学んでいきたいと思います。

佐野松桜高校２年

東京フード研修室

音訳るりの会
点字の練習

ここねっと活動報告

七夕祭り

７月２６日(土)、佐野駅前交流プラザパルポート交流広場で 第１回七夕まつりが開催されました。ここねっとの登録団体「ボンボニエール」と「Hula Koko Lino」が出演しました。会場は、大変な熱気に包まれていました。

出張ここねっと

６月５日／７月３日
佐野日大短期大学

＜６月５日(木)＞
第２回「出張ここねっと」が開催されました。「Let’s　try！読み聞かせ」と題した読み聞かせボラを目指す学生向けの講座です。講師は、地元の小学校で読み聞かせを行っている方です。小学生の前に立つ際の「読み聞かせのポイント」について教えてもらいました。

＜７月３日(木)＞
第３回「出張ここねっと」が開催されました。市民活動を実践している団体のブースが用意され、団体の方と学生が直接顔を合わせて話をし、活動の紹介やボランティア活動の応募が行われました。

青藍泰斗高校野球部を応援する気持ちが集まったメッセージボードです。初戦に間に合うように届けてきました。

登録団体の活動紹介～vol.15

新規登録団体

なかよしクラブ

なかよしクラブは、障がい者(児)の遊び場不足の解消と自立、そして、社会参加を目標に結成いたしました。

それに伴いおもちゃ図書館そして、スポーツを通じたスペシャルオリンピックス等に参加していました。

現在は余暇活動の充実を目指して、月２回のダンス、そして、月１回の習字教室に参加しています。これまでに２年に１回の発表会を行っています。個性豊かな作品に来場された方が感動されているようです。

一般社団法人　佐野倶楽部

社会の第一線から離れた人たちを対象に、地域、世代を超えた交流の場を設けようとの趣旨で令和５年に発足しました。

<現在の会員数３０名> 会員が、それぞれのサークルに所属し、その連合体として佐野倶楽部があるというシステムです。

現在サークルは珈琲同好会、読書会、街中散策会等があります。また、検討中のサークルもあります。月１回の佐野倶楽部の定例会の時にサークルの活動状況を報告するとともに、会員の卓話、３分間スピーチなども取り入れ交流を深めています。

今後は佐野倶楽部主催のイベントも企画していきたいと思います。

ここねっと取材記事

ここねっとオープンデー
心に響く篠笛の音色発表会

７月 19 日(土)、登録団体**「篠笛愛好会」**の皆さんが、篠笛の音色を響かせ日頃の練習の成果を披露しました。後半には篠笛とギターのコラボで会場は大変盛り上がりました。

インターンシップによる取材記事

７月 11 日(金)、**「NPO 法人まごの手」**のふれあいハウス「たんとんとん」で「アフリカの風・大地の鼓動～ポレポレキャラバン２０２５」が開かれました。お二人の明るく力強い歌声に魅了されました。

取材の様子は
こちらから！

随時更新中！
ぜひご覧ください！

公 式
X

公式
Facebook

助成金情報

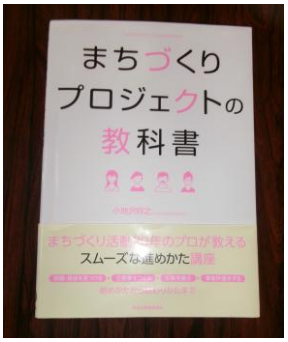
SOMPO 環境財団
「環境保全プロジェクト助成」
【申込み〆切：令和７年 10 月 19 日)】
NPO 法人または任意団体として環境保全活動の実績が２年以上あり、実施状況、収支状況を報告できる団体のための助成

中央ろうきん助成制度
「カナエルチカラ」
【申込み〆切：令和７年 10 月 31 日】
誰もが「生きるたのしみ」と「働くよろこび」を享受できる地域社会の創造に向けて生活者・労働者の視点に立ち、自主事業の開発に取り組む団体のための助成。

ここねっと文庫紹介

「まちづくりプロジェクトの教科書」

２０２０年



まちづくりに取り組む市民、町内会、NPO などの関係者、事業支援、市民協働を行う自治体の方々にもおすすめです。

サロンに開設してある「ここねっと文庫」に所蔵しています。

興味のある方は、ご一読ください。

これからの予定

１０月１８日（土）
ここねっとオープンデー
思いっきり“ボンボニエール”コンサート

１１月１５日（土）
ここねっとオープンデー
美音の会の小さなコンサート
～秋風によせて～

１２月６日（土）
ここねっとオープンデー
朗読サークル凛の会
朗読を楽しむ会

佐野市市民活動センター
ここねっと

〒327-0003
佐野市大橋町 3211-5
TEL/FAX 0283-20-5166
MAIL：sanosc@sctv.jp
HP：https://kokonet-sano.jp

開館時間

火～土　9：00～21：00
日・祝日　9：00～18：00
休館日　月曜/ 12 月 29 日～1 月 3 日

編集後記

かつては青年だった私。「青葉繁れる」(井上ひさし著)を読んだ時の記憶をはっきりと覚えています。
当時は日本中が好景気の真っただ中で、新しいものや値が高いものがより良いものと思われていた風がありました。有名ブランドなるものを身に着ける格好良さもありました。今では死語になりつつあるディスコなども全盛の時代です。多くの若者は同じような「新しい」文化に自ら染まろうとしていたような気もします。
こんな時に読んだ一冊が「青葉繁れる」です。どちらかと言えば若者が「新人類」と形容され、一貫性や生き方の芯が理解できないと評されていた時代。紛れもなくその中の一人であった青年は、文中の旧制中学に通う主人公たちの一途な行動としっかりとした目標（夢）に向かうゆえの破天荒さに、新鮮さや逆の意味の「新しさ」を感じたように思います。読みながら文中に引き込まれていった感動を忘れることはありません。
さて、私事を綴り失礼しました。季節は読書の秋を迎えています。思い出の本などについてお話が弾むのもいいかもしれませんね。ここねっとのサロンでお待ちしています。　　ネーム：常盤游酔(センター長)